

6166 <sup>kuraku</sup>久楽心模様：京都のかおり・紫野までの帰路 ⑥

.....

今は、現役ではない。お釣りの人生。人様に迷惑は、かけられないとの思い。  
プライドもある。どう生きるか、時間の使い方は、日々の課題。  
やりたいこともある。それには、心身の健康が最優先。

やるだけやって、あとは、ケセラセラ。なるようにしか、ならないが。  
木津川の川原で、絵を描いている人を目撃。  
大きなお世話だが、モチーフは、何を描いておられるのだろう。  
この川原の砂場は、昔、海水浴場だった。木津川と淀川が合流、大阪湾へ流れる。



## 山はみどり 野に花 人にはこころ



背後、大阪方面は、夕焼けだが、思うようにはならない。  
少し、風も出てきて、肌寒く感じる。  
いつも違ったコースを選択することになっている。  
ひさびさに、ママチャリにて、喧騒の国道1号線を選択。コロナはじめ、  
いろいろな影響で、様変わりしているかもしれない。  
現場。百間は一見にしかず。